春すぎて夏来たるらし白妙の衣干したり天の香具山

ほたるはおどろくまで照らすめり

畳をそよそよとふみて人来なり

男もすなる日記といふものを女もしてみむとてするなり

侍従の大納言の御むすめ、なくなり給ひぬなり

鬼、はや一口に食ひてけり

			に接続
			基本形
			語幹
			未然
			連用
			終止
			連体
			已然
			命令
			活用の種類